

暮らし彩る－住宅産業

ごあいさつ 住宅生産団体連合会 会長 芳井 敬一



豊かな住生活を実現

平素より住宅生産団体連合会(住団連)の活動に理解・ご支援賜りまして、誠にありがとうございます。現下の住宅市場は「クライナ危機」の長期化などによる世界的な物価高騰、大幅な円安などの影響により、住宅ローン利用者の負担がさらに大きくなることが懸念されており、省エネ性能の高い住宅の取得やリフォームに対するマニフェストに対する期待感が高まっています。

一方で、昨今の金利の上昇により、住宅ローンの借り手への影響が出ております。新設住宅着工戸数も年率換算で約81万戸前後と低調で、とりわけ「持ち家の」着工戸数は、8月時点で21カ月連続の前年同月比マイナスが続き、大変厳しい状況にあります。また、昨今の金利の上昇により、住宅ローンの借り手への影響が出ております。新設住宅着工戸数も年率換算で約81万戸前後と低調で、とりわけ「持ち家の」着工戸数は、8月時点で21カ月連続の前年同月比マイナスが続き、大変厳しい状況にあります。

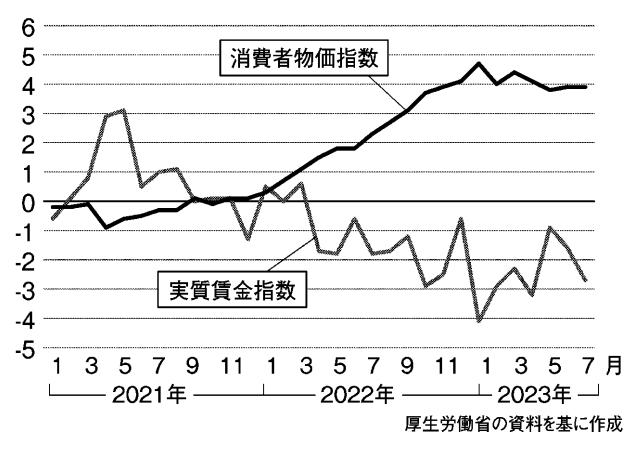
一方で、昨今の金利の上昇により、住宅ローンの借り手への影響が出ております。新設住宅着工戸数も年率換算で約81万戸前後と低調で、とりわけ「持ち家の」着工戸数は、8月時点で21カ月連続の前年同月比マイナスが続き、大変厳しい状況にあります。

この状況です。こうした中、「人生100年時代に適応した豊かな住生活の実現」「次世代の子供たちを育む住環境の整備」などを目的とした「DXの推進による生産性の向上」など、住宅産業が中長期的に取り組むべき方向性を示しました。住宅は「生きる場所」として、生活の基盤であると同時に、カーボンニュートラル社会の実現など重要な社会基盤としての役割もあります。

グラフ1 不動産価格指数(戸建住宅) 季節調整値
2010年平均=100



グラフ2 消費者物価指数と実質賃金指数の対前年同月比



本格的なストック型社会へ

住まいに求められるものは何か。人生100年時代を迎えた付加価値が求められており、そのものの強さや快適さはもとより、魅力ある街並みやまちづくりにより、20代～30代の若年層からシニア層までさまざまなターゲットに向けて積極的な提案が行われている。ソリューションでは住宅産業の状況やその取り組みを支える住宅政策・支援策について概観する。

わが国の住宅ストック総数は約6240万戸であり、そのうち人が住居している「居住戸数のあるストック」は約5330万戸である。数の上では既に住宅ストック数が世帯数を上回る状態となっている。

国土交通省の推計では、この中で、1980年以前に建てられたストックは約1300万戸、そのうち耐震性不足

のものが約700万戸あるとみられている。国民が安全安心して豊かな住生活を享受するためには、十分な量の良質な住宅ストックの存在が不可欠である。

住宅省エネキャンペーン 2023

こうした背景を踏まえ、2022年度の第2次補正予算では「ふどもエコすまい支援事業」が創設された。高い省エネ性能(ゼロ・エネルギー・ハウス)ZEHレベル)を有する新築住宅の取得などに対する支援が継続するとともに、「先進的窓ノバ事業」「給湯省エネ事業」の支援措置が盛り込まれた。2022年12月には国交省、経済産業省、環境省の3省連携による「住宅省エネキャンペーン2023」として打ち出された。

「ふどもエコすまい支援事業」はZEH住宅に1戸当たり100万円を補助する。省エネと併せて行う一定のリフォームにも内容に応じた補助額が設定された。「先進的窓実質ゼロ」の実現や子どもを守るために窓枠の断熱性を確保するなど、子育て世帯につながるよう、子育て世帯の下支えとともに、ZEH化の重要性が強調される。

これからの支援策は住宅市場における「内窓」の設置が大きな需要を生んだ。これらの支援策は住宅市場の下支えとともに、ZEH化の重要性が強調される。

省エネ対策の加速

普及や省エネリフォームの推進につながっている。一方、住宅価格の上昇が続いている。住宅取得環境の厳しさは前年割れの状況が続き、物価上昇に追いつくにはまだ時間がかかる。さらに長期金利の上昇という懸念材料もあり、こうした住宅取得環境の厳しさを考えると、カーボンニュートラル(温室内効果ガス排出量ゼロ)の実現や子どもを守るために窓枠の断熱性を確保するなど、子育て世帯につながるよう、子育て世帯の下支えとともに、ZEH化の重要性が強調されることが重要となる。

実際に省エネ性能の把握・比較のため、制度を広く普及させることが重要になる。

「壁のない大空間」でのびのびと暮らす。ご家族の「いま」の幸せのために。

そして「未来」の幸せも叶えるために。

長い年月とともに家族の暮らしにはライフスタイルも変わってゆくでしょう。

暮らしの変わりゆくものもあります。

「アミリー・スイート」はテレワークなど働き方の変わる時代

ライフスタイルも変わってゆくでしょう。

長い年月とともに家族の暮らしには

ライフスタイルによる変化も生じます。

暮らしの変わりゆくものもあります。

「いま」と「未来」の幸せを叶える家づくりに努めてまいります。

積水ハウスの提案する

「アミリー・スイート」は

ご家族の「いま」の幸せのために。

そして「未来」の幸せも叶えるために。

長い年月とともに家族の暮らしには

ライフスタイルによる変化も生じます。

暮らしの変わりゆくものもあります。

「壁のない大空間」でのびのびと暮らす。ご家族の「いま」の幸せのために。

そして「未来」の幸せも叶えるために。

長い年月とともに家族の暮らしには

ライフスタイルによる変化も生じます。

暮らしの変わりゆくものもあります。

「アミリー・スイート」は

ご家族の「いま」の幸せのために。

そして「未来」の幸せも叶えるために。

長い年月とともに家族の暮らしには

ライフスタイルによる変化も生じます。

暮らしの変わりゆくものもあります。

「アミリー・スイート」は

ハウスメーカー
新製品・新技术

ライフスタイルに合わせ提案

住友林業



「大きな屋根裏空間を生かした
「プラスカイ」

自由な屋根裏空間の平屋住宅

住友林業は10月1日、注文住宅の平屋商品「グランドライフ」をリニューアルした。平屋は効率的な家事動線を取り、深い軒と大屋根を組み合わせた外観で、内装は開放感のあるダイナミックな空間演出を目指す。

積水化学工業



高い自給自足率一省エネ住宅

積水化学工業は太陽光発電(PV)と蓄電池を搭載し、高いエネルギー自給自足率を実現する「グリーンモードル」シリーズの展開を加速する。2020年の

シリーズ初の多雪エリア商品「スマートパワーステーションモードル」が、同

商品に初めて盛り込んだ。大きな屋根裏空間を生かした7色の木質内装を取り入れた。さらに1・5階の一部屋に子どもが巣立つてからは趣味の部屋にするなど、ライフスタイルの変化に合わせて多目的に使える。年間3000棟の受注を目指す。

旭化成ホームズ



深い軒と大屋根を持つダイナミックな外観

旭化成ホームズは2階建て邸宅専用の重鉄制震・デュアルテックラーメン構造「ライオスシリーズ」の新商品「ライオス ジアード」を発表した。今年春に「ライフィットテクノロジ」を体現した展示場をオープンした。

積水ハウス



今年春に「ライフィットテクノロジ」を体現した展示場をオープンした。

感性に響くデザインで愛着

積水ハウスはデザイン提案シリーズ「ライフィットデザイン」を開発した。ソフトとハードの融合により実現した安全・安心・快適

で良質なストックに、顧客の感性に響くデザインを提供する。住まいに愛着がわき、大切に長く住み継がれることを目指す。

インテリアは従来のはやりすぎの激しい「和」「洋」などのテイスト提案から脱却。空間の色や素材、カタチなどから受けける印象を語彙化し導き出した独自の「六つの感性フィールド」に基づき、顧客の感性を探る。全国で展開する「ライフィットアトリエ」を活用して的確な提案を行う。エクステリアもテイスト提案から、街並みや緑との調和を重視した提案に見直した。今年春には「ライフィットデザイン」を体現する「例としてミニペルボネンとコラボレーションした「駒沢シャーウッド展示場HUE」をオープンした。

大和ハウス工業



や外勉強に集中できる
や外部からの音を減音して仕事

図書館並みの静けさを実現

大和ハウス工業は今年4月に快適防音室・快適静音室の提案を始めた。同社は2006年から、室内の心地よい響きと外部への遮音を「音の自由区」と付け、防音仕様が異なる三つのグレードを用意した。快適防音室の「奏ぐる家十(フレス)」は室外に伝わる音を70dB減音、ドラムやバンド演奏ができる。「奏ぐる家」は55dB減音し、ピアノやカブオケ、ホームシアターが楽しめる。いずれも独自に開発した防音設備などを用いて、図書館並みの静けさを実現した。テレワークや勉強部屋、寝室として活用できる。

ポラスグループ



地震多発国である日本では、災害による強い住宅のニーズが増えていく。ポラスグループの「ラーメン構造」(埼玉県越谷市)は注文住宅ブランド「P.O.HAUS(ポウハウス)」で、「永く使い続ける住宅」を提案している。激しい揺れに見舞われた際に住宅には変形によるダメージが蓄積していく。そこで変形を抑制し、自由な間取りを実現するために独立開発した技術が「ダブルモルタル構造」だ。地震の揺れを建物全体で受け止めて力を分散・吸収する「P.O Design モノコック構造」を、「高剛性モルタル」で覆う。繰り返しの地震波を受けても損傷が少なく済み、安心して住み続けることができる。住宅展示場「体感すまいパーク朝霞」には、ダブルモノコック構造を活用したモデルハウスを設置。強靭ながら洗練されたデザインとなっている。

Good Neighbor Wood

森と人は、良き隣人になろう。

もっと高く、もっと速く。

何と競っていたのだろう。

世界が成長することは、二酸化炭素を出すことでした。

ここから変わる。

木から離れた人間は、もう一度木に戻る。

二酸化炭素を減らすには、木の力が本当に必要だから。

森と良き隣人になろう。

木の力と人の力で、互いに長く生きてみよう。

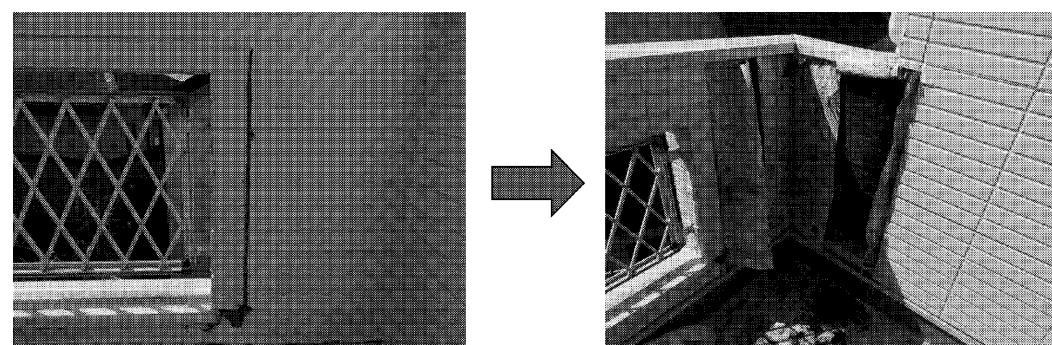
それは今あなたが思う幸せに、

案外近いのではないだろうか。

木と生きる幸福

住友林業

安心して長く住むためのメンテナンス



水の侵入により劣化したベランダの外壁。剥がしてみると中が腐っていた



۱۰۷



●左ページ
下段に続く

人生をたのしむって、
むずかしいから、
たのしい。

家は、生きる

くつろぐ、遊ぶ、学ぶだけではなく、
働く、健康になる、夢中になる、年を重ねる…。
住まう人の生き方や、変わりゆく価値観に寄り添い、
その時々に最善の答えをデザインし、お届けする。
家は人生の喜びや幸せを叶え続けられる場所だから。

Daiwa House®

住宅産業 暮らし彩る

暮らし彩る

家を大切にする 人ほど 幸福になれる

家の「中で一番重要な箇所はどこか。それは「屋根と外壁」である。雨や風から家を守ってくれているからである。家を持つ人でこのことを認識している人は2割もいない。家を購入した後は、メンテナンスに無関心な人が多いようだ。理由は誰からも教わってないし、家を売る人も説明しないからである。ここでは「家を長持ちさせる」とだが、老後の安心と幸福につながる」ということを伝えたい。

日々の生活が楽しく、愛着が湧いて楽しくなり、幸福を感じるのではないか。 も説明しないからである。 セルヒーですが、老後の安心とことを伝えたい。

家を長持ち
させると
老後資金が貯まる

不動産事業を手がけるスマカ（東京都目黒区）が2014年に行つた「『家』と『幸福度』に関する調査」によると、「今の家が好き」と答えた人の約7割が幸せだと感じ、「家が嫌い」と答えた人のうち2割の人しか幸せを感じていな。さらにリフォームを経験した人のうち、約7割が「幸せを感じている」と答え、「幸せを感じない」と答えた人は約1割にのぼるそうだ。

あくまで私見だが、ペントやコレクションは自分が気にかけたり手をかけたり、世話したりするほど、愛着が湧く。同じようにリフォームも手をかけなければほどと愛着が湧くというところだ。家の世話をリフォームと捉えているので

リフォームは大きく一つの意味がある。一つは外壁の塗り替えや雨漏り対策など、家を健康に保つためのリフォームで、いわゆる「メンテナンス」を指す。私はこれを「家のアンチエイジングリフォーム」と呼ぶ。もう一つは家を自分の使い勝手や趣味、好みに合わせるリフォームである。

突然だが、持ち家の建築25年後を想定し、國の一つの場合で考えてみたい。Aは持ち家を売却して賃貸物件に住んだ場合、Bは持ち家をリフォームして住み続けた場合である。

リフォームして住み続けた方が1642万円得するという結果だが、世間では決してそうではない。近年は人口が減少し、不動産マーケットの見通しも明るくないので高く売れない。また持ち家を処分する時古で諸経費がかかり、結果的に費用面では負担が増えてしまう。だが例に示したように、先の時代を見据えれば持ち家は全くリスクではないのである。

一方、賃貸住宅での暮しへはそれ以上に費用がかかる。住んでいる限り、家賃と更新料は支払い続けなければならず、時間がたつにつれてそれは重くなるしかかり、「長生きのリスク」につながる。さらに高齢者になると更新が難しくなることさえある。

されば、「長生きのリスク」を避けるためには、どうすればいいのか。持

ムして住み続け
42万円得する
たが、世間では
「持ち家リス
ク」がささや
かれる。確かに
持ち家は気
軽に売買でき
ないし、貸し
出しも難し
い。資産価値
もすぐには落ち
るので、所有
することがり
ます」といふと
はたると更新が難しくな
ることさえある。
それでは、「長生きのリ
スク」を避けるためには、
どうすればいいのか。持ち
家を適切にメンテナンスし
て、老後の生活が送りやす
いようにリフォームすれば
いい。一生快適に暮らせる
家が手に入り、老後資金に
も余裕が生まれる。長く住
むには大き過ぎる家賃の負
担も、持ち家なら心配ない
といふわけだ。

例えば、夫が65歳、妻60
歳の夫婦が自宅を2200

屋根と外壁のメンテナンスが重要

長持ちさせるのに不可欠な、外壁と屋根を中心としたリフォームである。

最低でも外壁と屋根をメソテナンスしておけば、なんとかなる。家にとつての最大の敵は水分だからだ。つまり「長く住み続けられる家」に保つことは、水分から家を守ることと云つても過言ではない。雨水、生活用水、結露という家に関する水分のうち、量が圧倒的に多く、家に与える影響も大きいのが雨水である。

科学技術・防水技術が発達した現代でも、雨漏りはなくなっていない。住宅瑕疵担保責任保険法人によると、新築時の欠陥によって起きた事故のうち、実に90%以上が雨漏りに関わるものだと報告されている。これほど技術が発達した今でも、なぜ雨漏りが起きるのか。

B 持ち家をリフォームして 25 年住んだ場合	25年分の家賃	3600万円(月12万円×12カ月×25年)
	+ 家賃更新料	144万円+敷金・礼金など48万円
	合計	3792万円
	フルリフォーム代	約1900万円
+ 固定資産税	約250万円	
合計	約2150万円	
	↓	
	持ち家の方が約 1642 万円得する	
図 賃貸と持ち家に住む場合の比較		
均余命は夫は妻は約 15 年もあ る。妻は約 75 歳。平 均余命は夫は妻は約 80 歳。	新料、だけ 15 年もたたずには 貯金が尽きてしまう。その時夫は 80 歳、妻は 75 歳。	万円で売つたとする。売却後、2 人で家賃 12 万円の住宅に住むと、家賃と運

ヤマテック 代表取締役社長 山下 隆盛
ヤマテックのサイディング工事は、年間約1000棟。長年、家のアンチエイジングのためのメンテナンスリフォームを提唱し続けている。「外装リフォームのお困りごとをゼロにする」をミッションに、外装リフォームプロ集団を立ち上げ施工店を全国に増やすために活動中。木造リフォーム住宅塗装協会理事／建築士。著書に『あなたの持ち家が危ない』（アスコム）。



ヤマテック 代表取締役社長 山下 隆盛
ヤマテックのサイディング工事は、年間約1000棟。長年、家のアンチエイジングのためのメンテナンスリフォームを提唱し続けている。「外装リフォームのお困りごとをゼロにする」をミッションに、リフォームプロ集団を立ち上げ施工店を全国に拡大するために活動中。木造リフォーム住宅塗装協会理事長／建築士。著書に『あなたの持ち家が危ない』(スコム)。

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

自分らしい生き方に、
住まいを合わせていく時代へ。

価値観やライフスタイルが多様化するいま、

1つの住まいを家族代々住み続ける人もいれば、

マンションから賃貸住宅へ、

戸建住宅からマンションへ、

ライフステージや目的に応じて住み替える人も

いらっしゃいます。

住まいに縛られることなく自分らしい生き方に、

住まいを合わせていく。

そんな自由で豊かな暮らしを実現するために、

わたしたちは、家族のこと、

資産のこと、社会のこと

あらゆることを考え抜き、最適な答を

ご提案いたします。

各種資料のご請求・お問い合わせ先
下記電話番号またはメールアドレス宛に
お問い合わせください。

TEL:03-6899-3010
(土日祝除く9:00~18:00)

FAX:03-6899-3400

j-koho@om.asahi-kasei.co.jp

〒101-8101東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビルディング7階

旭化成ホームズ株式会社 広報室

※当社個人情報お取り扱いに関しては下記サイトをご覧ください。

https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html/?link_id=AH_footer28

住宅が欲しい ロングライフ思想を掲げて半世紀。
良質で長持ちする注文住宅や既存住宅をご提供いたします。

注文住宅

既存住宅

ヘーベルハウス

都市型住宅の先駆者。理想のマイホームを
フルオーダーメイドで建てることができます。

部屋を借りたい 高い居住性能と充実した設備を兼ね備えた賃貸物件をご提供。
暮らしにぴったりなお部屋がきっと見つかります。

お部屋探し

お部屋探し(シニア向け)

ヘーベルメゾン

様々なライフスタイルにあわせた物件を
取り揃えています。

ヘーベルVillage

介護施設ではなく、自立して暮らせる
シニア向けの賃貸住宅をお探し頂けます。

土地を活用したい 相続税対策や資産形成など、目的にあわせて
最適な土地活用プランをご提案させていただきます。

賃貸住宅

ヘーベルメゾン

高い防災力をもつ安全安心な
賃貸住宅経営。
狭小の住宅地から大規模な
敷地まで対応可能です。

賃貸住宅（シニア向け）

ヘーベルVillage

超高齢社会のニーズを捉えた
賃貸住宅経営。
土地活用をとおして社会に
貢献できます。

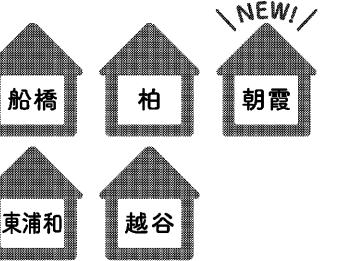
中高層ビルディング

ヘーベルビルズ

最大8階建ての中高層
ビルディングの賃貸経営。
賃貸マンション・店舗・
オフィスなどへ展開可能です。



イメージ超える、ワクワクがある。 ポラスの体感すまいパーク



フェア
特設サイトは
▼こちら▼

住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ

ポラスの注文住宅

2023.9.21(木)～2023.11.20(月)

住宅産業

安心して長く住むためのメンテナンス

メンテナンスの具体的進め方

「……」では家を長持ちさせ
るためのアンチエイジング
リフォームの具体的な進め
方・方法を述べる。いきな
りメンテナンスにとりかか
る必要はない、まずは自身
でチェックをしていただ

- 表1. 外壁チェック項目

 - 1. コケ・カビがある
 - 2. チョーキング(触ると白くなる)
現象がある
 - 3. 表面の剥がれがある
 - 4. ひび割れがある
 - 5. シーリングの異常がある
 - 6. 変形している
 - 7. 欠落している
 - 8. 外壁の固定釘の浮きや異常がある

表2. 屋根チェック項目

- 屋根表面にコケ・カビがある
 - 屋根表面の塗装劣化状況
 - アンテナなどに錆がある
 - 屋根材にひび割れがある
 - 屋根材が欠落している

表3. 購入時のメンテナンスに関する重要質問項目

- ・ 御社ではメンテナンスについてどう考えているか
 - ・ 具体的な方法や各部のメンテナンス内容について説明してほしい
 - ・ 購入後は点検してもらえるか。
具体的な点検計画を教えてほしい

松自身、家はHMに建て
もらつた。決断した理由
その会社が唯一、購入後
メンテナンスについて伝
してくれたこと。そして点
や保証など、「買った後
事」を説明してくれたか
らだ。これは今でも
覚えている。

つまり家で大切なのは、「購入後」のメンテナンスなのだ。新築する際には表3の質問をして、回答をもらおうといふに決めたい。必ず自身や業者に質問してほしい。家は買ってからが大切なのだ。

築10年メンテナンス必要に ①外壁 ②屋根 ③床下

新築時の 業者選びが大切